

# ふれあいひろば

松川町社会福祉協議会 TEL 0265-36-3778 編集・発行 ボランティア連絡会 編集部

\*ボランティアだよりは皆様からご協力いただいた共同募金配分金で発行しています。

## 福祉を考える会 観察研修@こどもカフェHug

八月二日と十一日に観察研修を行い、上片桐の旧竹村会館で行われてい  
る。こどもカフェHugにて、こども食堂を見学さ  
せて頂きました。二日には九人が参加して夕食を  
十一日には七人が参加して夕食を頂き、そのあと  
理事長の市岡阿依さん  
こどもカフェは毎週木  
曜日の夕方六時からと  
毎月オニヒオ四の土曜  
日の十一時から開かれ  
おり、大人三百円、高校生  
以下二百円で食事の提供  
供を受けなことができ  
ます。その他学習や  
宿題のサポートや遊び  
の場作りなども行われ  
ていて、元気な小学生  
から、ちょっとシマイな中

高生が訪れていました。自分達がつくったご飯  
特にルールなど無く、みんなで温かい食事を  
撮ることができるて自らしくいられる場所  
昔の家族のような多世代との交流ができる  
場所を目指していると市岡さんは語られて  
いました。

(二面には参加した方の感想が載せられています)

・高生が訪れていました。自分達がつくったご飯  
特にルールなど無く、みんなで温かい食事を  
撮ることができるて自らしくいられる場所  
昔の家族のような多世代との交流ができる  
場所を目指していると市岡さんは語られて  
いました。



・ボランティアさんの手づくりごはん♪



・自然と年上のお姉さんが手伝ってくれます。



は、また格別ミ〇でしょ。

ボランティアで関わって下さっている大人の方々の接し方や見守りによりルールを作らなくて成立している人間関係が築けているんだなあ…と感心でした

手づくりの食事、食を通して育つ…食育を感じました

最大の収穫があり、共感したこと“なへんも規則がない”規則がないことは、利用者自身でHugをつくること。

感想

あれこれ

何かを始めるという事は大変な事なのに続けていくという事はもっと大変だと思う。地域で協力して続けていかれる様になるといいと思う



同じ目的をもった色々な職種の方達が、チームとして子ども達を温かく眼差しつ守つくる様子がほほえましい

yummy♪

子ども達がのびのびと過ごしていて、お手伝いをしてくれている人も元気をもらえてやっている様な様子でいい事だなあと思ったボランティアの方々、本当に頭が下がる思いです

子どもさんが市岡さんに「あいちゃん！」と話しかける姿から、市岡さんが子ども達に寄り添って、いごこちのいい居場所づくりをされてきたんだううなあ…

地域の方に、もっと情報を発信していくほしい。

好きな時間に来て、思い思いの時間を過ごし「いただきます」も自分達のタイミングで。“自分らしさ”が出せる雰囲気が伝わる

おしゃれな夕食をいただきました。子供さん達が、自然体ですごしている様子が見られて、本当に居り場があるんだなあと感じました

食事を通じての世代間交流は、子どもにとって、良い学びの場。

食事は、味付けも工夫され、大きさにも配慮された心温まるお食事でした。

- 行ったらよいことを
- つしつくる気持ち
- で、また伺いたい。

Hugに集う子供たちの自主性が自から育まれていく環境を感じました

スタッフ皆さん、子どもさん達の姿を見ると、「私にも何かできないかな？」と自然にそんな気持ちがわいてくる



え  
へ  
へ。

昨年度、自治会は住民の要望によりバリアフリー化で会所が椅子・テーブルになつた。そうだ！使いやすくなつた会所にヒラメキを感じた。

近頃は、会所の使用率が減つてきた。若いころは会所で飲む機会も多く飲んだ後には将棋やゲームをしたり腕相撲をしたりしてよく遊んだ思い出がある。

なんぶ力フエは、作年1月ア

オープンしました。10数人のスタッフと自治会有志皆様からの基金協力で運営されています。毎月1回土曜日に夏季は6時～9時まで、冬季は5時～8時まで大沢南部会所全室で開店します。普通のカフェと同じで好きな時間に来て楽しんだら帰つていいんです。自由です。

玄関を入ると木で作つたなん  
ぶカフエの看板そして、毎回近  
所の花農家の方提供の豪華な盛  
り花でお出迎えです。のどかな  
音楽に誘われ、中で南アルプス

の山々を眺め無料のお茶とお菓

子でもどうぞ！のんびりしてください。少しすると集まつてきます！好きな飲み物（アルコール・コーヒーなど）つまみなど購入いただき、ワイワイガヤガヤ楽しんでください。この頃は漬物や手作り物や玄米食なんかをおいしく頂いております。それから、ゲームをしたり麻雀をしたりそれぞれが楽しんでいます。カラオケの用意もありますが！

今まで来てくれた方、小学生から8歳代の方（常連）女性の方も毎回来てくれています。幅広い方に来店いただいております。また、毎回15名前後に来ていただき、にぎやかなカフェになりスタッフ一同喜んでおります。

まだ、生まれてから1年経ちませんが近くにある遊びと交流の場、皆のカフェになるように長く継続できる様御協力を願いします。

今まで来てくれた方、小学生から8歳代の方（常連）女性の方も毎回来てくれています。幅広い方に来店いただいております。また、毎回15名前後に来ていただき、にぎやかなカフェになりスタッフ一同喜んでおります。

まだ、生まれてから1年経ちませんが近くにある遊びと交流の場、皆のカフェになるように長く継続できる様御協力をお願いします。

マスター 大沢

追伸

今日も暑いで、夕方カフ工で  
も行つて、一杯やるか！

# なんぶカフェ



3-  
h

カフエの顔”です。

いの町にで

あ  
い  
む

ふくし・まつかわをもつと好きになつてほしい!! こども福祉教室あいむのスタッフは、それぞれに熱意を持つて企画を考え、生徒さんと接つしています。

今年は小学三年生・中学一年生の十八名もの生徒さんが参加し

「すぐださり、毎回いややかに企  
画が開催されます。誰とでも仲

良くできる子”一人でも進んでお手伝いできる子”嫌な事は嫌!!”でも好きな事には誰より積極的な

“「ヴィワイガヤかや  
今日はどんなメン  
バーが集まつたかな

“「ヴィワイガヤかや  
今日はどんなメン  
バーが集まつたかな

A black and white photograph showing a group of students in a classroom setting. Several students are seated at a long table, looking down at papers or books. The room has large windows in the background, and there are plants and other furniture visible.

A black and white photograph showing a group of people seated around a table in what appears to be a classroom or study area. Several framed pictures hang on the wall above them. The people are engaged in conversation or study.

卷之三





… 第29回 ふれあい広場 今年も開催します♪…

開催日：平成30年10月21日(日)

名子原体育館 場所：社会福祉センター

今年も福祉を考える会では、リサイクルバザーを開催予定です。

毛布やシーツの寝具類、ギフトセットや缶詰等の食料品などいずれも未使用の物をご提供いただける方募集中です。もちろん！当日、ふれあい広場へ足を運んでいただき、購入いただける方もお待ちしています。♪  
収益金は、福祉のために、大切に使用させていただきます。



**まじから手伝い：**  
**\*ゆきわり草\***

配食ボランティア「ゆきわり草」では、町内の希望の方、特にお年寄りや独り暮らしの方に、お昼のお弁当をお届けする活動をしています。常時20名が交替で活動していますが、食数が増えるとお昼時、でてくるだけ早くお届けするのがちょっと難しくなります。  
そこでいっしょに活動して頂ける方を募っています。今のところ月に二度位、一時間以内です。お昼時です  
の前にお届けするのですが、いつも暮らし

わり草では、町内の希望の方、特にお年寄りや独り暮らしの方に、お昼のお弁当をお届けする活動をしています。常時20名が交替で活動していますが、食数が増えるとお昼時、でてくるだけ早くお届けするのがちょっと難しくなります。  
そこでいっしょに活動して頂ける方を募っています。今のところ月に二度位、一時間以内です。お昼時です  
の前にお届けするのですが、いつも暮らし

**ほーい元気!! 今年もつられて見ちゃいました**

今年も熱い太陽の下、それにも負けない熱さで高校野球が繰りひろげられた。はじめはチラチラと見ていて私もベスト8くらいになると、学校の名前や、すごいと言われる投手の名前など解るようになり、つい主人につられてテレビの前に座ったりました。  
試合終了のサインが響くと、勝った学校の校歌が流れる。私はその時、いちばん胸が締めつけられるような気持ちになる。晴れやかに高うかに校歌をうたう側、整列してそれを聞かなければならぬ側。  
容赦のない勝・負。どのチームもどの選手もとても礼儀正しくて爽やかで、一戦一戦たくましくも増して、真剣に戦いをして必ず勝ち、負けると分かれなければならぬ。もちろんそれがスポーツ。どちらもきっと一回りも二回りも大きくなつて帰途につくことでしょう。見ている人たちみなが両者に拍手。これが嬉しい。この頃スポーツ界にイヤなニュースが聞かれるが、あのキリリとした眼ざしや喜びにまた悔しさに涙した純粋な心を疊らすないです。いかがですか、お待ちしています。